

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年8月7日～8月10日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連 パラメータ
8月7日	サブドレン処理水排水状況の確認	免震重要棟集中監視室 サブドレン処理水一時貯水タンク、移送設備、バルブユニット	<u>○サブドレン一時貯水タンクからの排水操作に立ち会った。水質が確認されたタンクから定められた手順により排水が行われていることを確認した。</u>	9時20分現在
	サブドレン海水サンプリング状況の確認	5、6号機放水口北側	<u>○サブドレン排水に伴う海水サンプリングに立ち会った。福島県測定分も含めて5本採取した。</u>	
8月8日	サブドレン集水タンクの雨水移送配管の設置状況の確認	4m盤北側(サブドレン集水タンク(既設))	<u>○4m盤北側にあるサブドレン集水タンク(既設)の雨水移送配管の設置状況を確認した。</u> <u>サブドレン集水タンクは、堰内に3基設置されており、タンク毎に鋼製の仮堰が設置されていた。仮堰内の雨水は、水中ポンプで集水され、PE管を通して堰外に設置されたノッチタンクに移送されていた。</u> <u>また、堰内の南西側に雨水集水ピットがあり、PE管が敷設されていた。堰内の雨水は、ノッチタンクに回収され、その後、吸引車で汲み上げ、雨水回収タンクに移送されている。</u>	11時39分現在
8月9日	サブドレンサンプルタンクの雨水移送配管の設置状況の確認	サブドレンサンプルタンク	<u>○サブドレンサンプルタンクの雨水移送配管及び増設中のサンプルタンクの設置状況を確認した。</u> <u>サブドレンサンプルタンクは、堰内にA～Hの8基設置されており、このうちサンプルタンクHは、過去にRO濃縮処理水中継タンクとして使用していたため、A～GとHの間は鋼製の仮堰で区切られていた。それぞれの仮堰内の雨水は、堰外に設置されたサンプル採取用ノッチタンクに移送され、当該ノッチタンクからヘッダー管を介してA群ノッチタンク又はB群ノッチタンクに移送されていた。その後、A群ノッチタンク又はB群ノッチタンクに移送された雨水は、別のヘッダー管を介してK1タンクエリアの堰内へ移送されていた。</u> <u>増設中のサンプルタンクについては、配管は敷設中であったが、堰は完成し、堰内にタンクが4基設置されていた。</u>	9時55分現在
8月10日	ガレキ一時保管エリア(E1、E2)の状況確認	ガレキ一時保管エリア(E1、E2)	<u>○ガレキ一時保管エリアの現状確認を行った。</u> <u>E1エリアには、ガレキを収納した金属製容器やフレコンバッグ等が保管されていた。</u> <u>E2エリアには、水処理設備で使用したフィルター等を収納した金属製容器やコンクリート製容器が保管されていた。</u> <u>廃棄物が適切に保管されていることを確認した。</u>	12時23分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。